



ORACLE®

日本およびアジア・パシフィックにおける Oracle Embedded Business Unitについて

オラクル・コーポレーション アジア・パシフィック

Embedded Business Unit バイスプレジデント マーク・バートン

2007年5月15日

ORACLE®

組み込み(Embedded)システムとは？



急速な成長

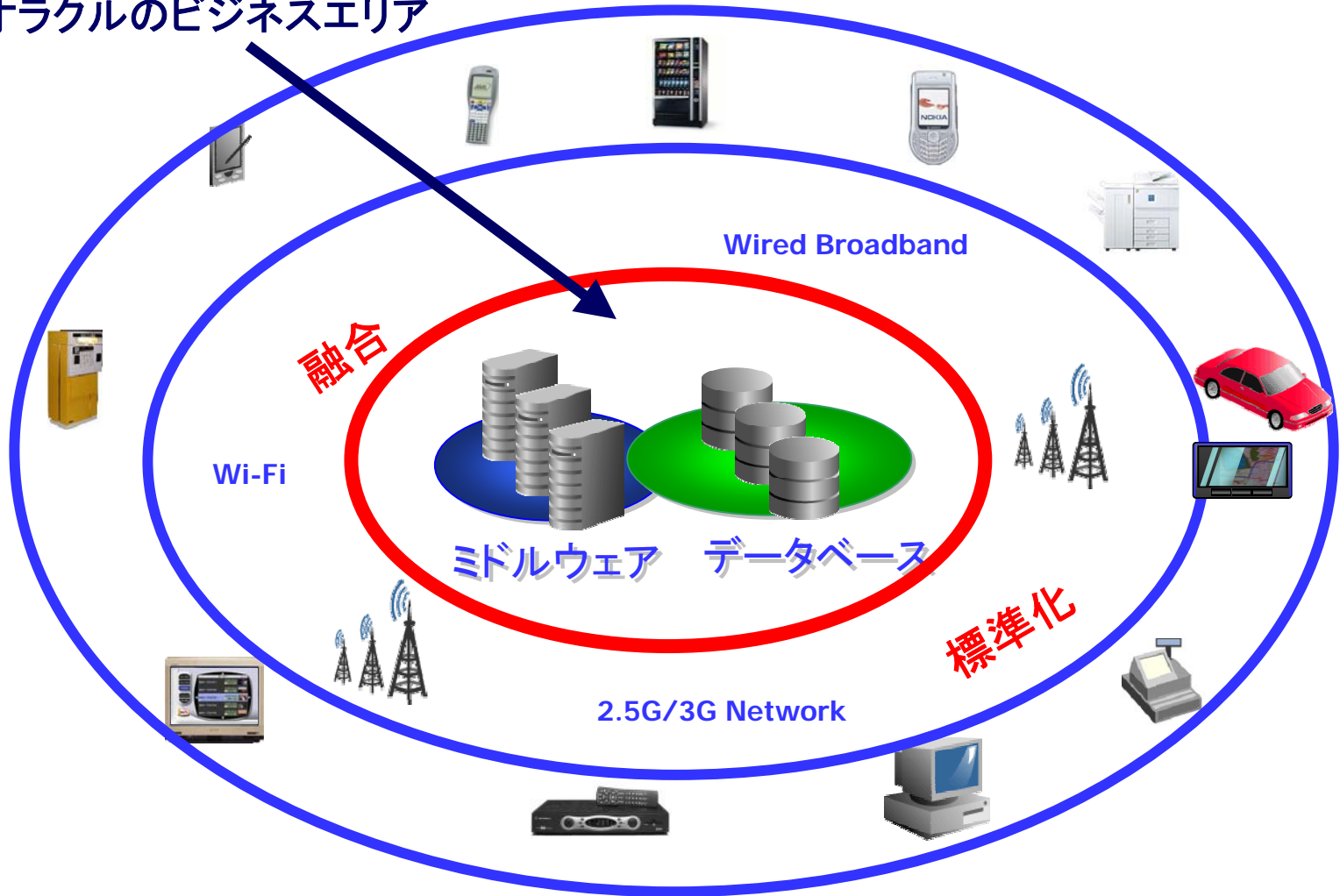
- **市場規模: 世界全体で250億ドル***
 - インドから輸出された組み込みシステムと関連ソフトウェアは、2003年から2004年にかけて44%急増し、16億ドルに達した。*
 - 中国は9億ドルー中国ソフトウェア販売総額の31%を占める。
- **アジア北部とインドにおける需要が高まる**
 - 日本、中国、韓国、シンガポールでも政府が強力に推進。
- **オラクルの組み込みシステム関連の売上也急速に成長**
 - オラクルの会計年度FY06(2005年6月-2006年5月)、オラクル全体で60%増加
 - 同年度、アジア・パシフィックでは200%以上増加
 - オラクル製品をデバイスに組み込みたいと考える顧客からの引き合いが強い

* 2006年2月のNASSCOM-McKinseyレポート

ORACLE

なぜ組み込みなのか？ ～エンタープライズを超えて～

従来のオラクルのビジネスエリア



ORACLE

オラクルの価値

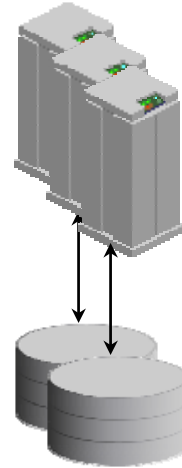
市場
(POC)



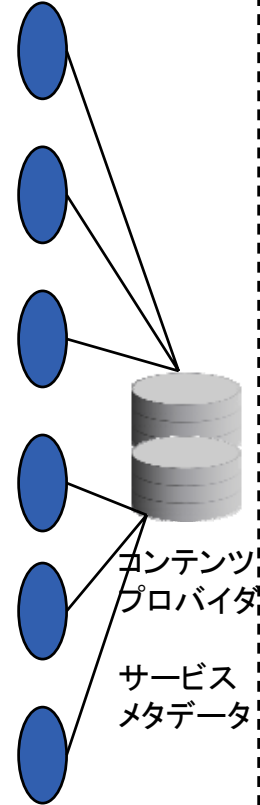
デバイス
(データ収集)



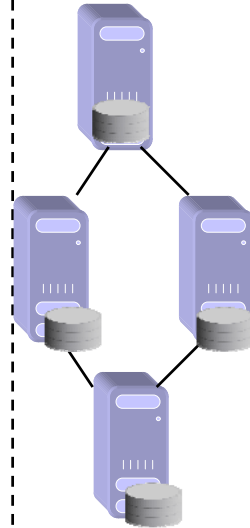
データ・メディエータ
(データ分配、
キャッシング、制御)



付加価値
サービス



運用バックオフ
イス・システム



データ・プロトコル
(Sync、P2P、IMS、SIPなど)

組み込み
ソリューション・
フレームワーク

ORACLE

2007年度(2006年6月-2007年5月)のビジネス・レビュー グローバル/日本、アジア・パシフィック

- 製品ラインの拡充
 - データベースとミドルウェア
- イノベーションを重視
- バーンティカルな市場に導入
 - NEM: 次世代ネットワーク、IMS
 - 通信: キャリアグレード、QoS、IPTV、ビデオ・オンデマンド
 - 防衛: 戦場、セキュリティ、指令制御
 - ヘルスケア: がん治療、血液検査
 - 小売: POS、mコマース
 - コンシューマ・データベース
 - ファクトリー・オートメーション
 - モバイル&デジタル機器/エンターテイメント
 - USN、RFID
 - セキュリティ
 - 放送
 - eラーニング

2007年度のビジネス・レビュー日本

- 市場の認知度が向上
- エコシステムの構築
 - SoC、ボード、プラットフォーム、メーカー
 - SI、OS、ミドルウェア、ISV
- 戦略的なバーティカル市場に導入 - OEM, ISV
 - NEM: NGN、IMS
 - 通信: キャリアグレード、QoS、モバイル
 - 小売: POS、mコマース
 - 自動車: カーナビゲーション

日本とアジア・パシフィックにおけるオラクルの 組み込み戦略

- 専門のビジネスユニットを設立
 - 専門チーム
- オラクル製品すべてを組み込めるようにする
 - データベース、アプリケーション・サーバー、ビジネス・アプリケーション
 - 「Sleepycat」、「Hotsip」、「Net4Call」、「Metasolv」.....
- イノベーションを重視
- ラボ
 - 日本では技術支援を提供、韓国、中国、シンガポール、インドなどで開発
 - アジア・パシフィック地域のラボは、米国ラボと緊密に協力
- 組み込み市場のターゲットを明確に
- パートナーと共に市場を開拓

Why Japan?

- イノベーションを重要視
- 高品質な製品、世界進出への機運の高まり
- 3Gが普及
- 質の高いソリューション
- 先進性(日本から世界へ)